

平成24年度より、横浜国立小・中学校では、全142ブロックで「横浜型小中一貫教育」が全面的にスタートしました。「横浜型小中一貫教育」とは、敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進することです。このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します！

横浜型小中一貫教育 富岡東中・並木中ブロック



並木第一小学校



富岡東中学校



並木中学校

■富岡東中・並木中ブロック■
小中一貫教育のねらい
並木の「まち」の子どもたちを
小学校と中学校の9年間で育てよう。

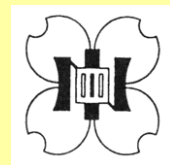


目指す姿は・・・

『横浜版学習指導要領』に示された
「知・徳・体・公・開」を身に付けた
子どもの姿



並木中央小学校



並木第四小学校

☆「あいさつ運動」の実施☆

・「あいさつ運動」ポスターを学校間で交換します。
・スローガン「あいさつで笑顔輝く並木のまちに」を各学校の学校だよりに掲載し、家庭や地域にも発信します。



☆5校教職員合同研修会☆

・5校の教職員全員が並木中学校に集まり、教科・領域等別に研修会を行いました。育てたい力、指導方法や聴く力の育成について検討し、今後の様々な指導に役立てていく、有意義な研修会です。

☆合同授業研究会の開催☆

・6月には中学校、11月には小学校が授業公開を行い、あわせて研究会を開き、授業についての協議をしています。



■富岡東中・並木中ブロック■ 小中一貫教育 7つの取組

「聴く力」の育成・あいさつ活動の推進

☆児童生徒交流日の部活動体験☆



・今年度は、10月20日(月)が児童生徒交流日です。小学校の児童が、中学校の部活動を体験できる貴重な日になっています。

☆中学校での授業体験☆

・中学校の教員が、小学6年生を対象に授業を行います。数学や英語、美術等、中学校の授業を予め体験することで、楽しい中学校生活への思いをふくらませるよい機会となっています。



☆外国語活動・英語教育の

小中一貫カリキュラム作成☆

・特に小学校の英語活動において、中学に入学するまでに押さえておくべき指導内容を明確にし、カリキュラムづくりに取り組んでいます。

☆小中教員での学級編成☆

・3月に、各中学校で、小学校教員と中学校教員と一緒に学級編成についての話し合いを行います。生徒理解・生徒指導に役立つとともに、中学校生活へのつながりを円滑にしています。